

第4回 在宅医療勉強会

在宅患者訪問点滴注射管理指導料

算定ポイントと留意点

在宅患者訪問点滴注射管理指導料（100点）

- ▶ 通院が困難な患者であること。
- ▶ 在宅での療養を行っていること。
- ▶ 医師が、在宅での点滴注射が継続的に必要であると認めた患者。
- ▶ 訪問看護ステーションの看護師等に対して、詳細な指示書を交付



記載必須項目：点滴の必要性、注入量、注入速度、投与薬剤、留意事項など。

- ▶ 自院の看護師に対して指示をした場合は、その内容をカルテに記載。

- ▶ 1週間のうち3日以上看護師等が患家を訪問して点滴注射を実施した場合、3日目に算定する。



- 「1週間のうち3日以上」とは医師が指示を行った日から7日間をいう
- この1週間は暦週（日～土）により判断する
- すでに算定した暦週において指示の変更または追加があっても指導料は算定出来ないが、薬剤料は算定出来る。

(例)

2/1（日）-2/3（火）で訪問看護へ点滴指示開始、

2/5（木）-2/7（土）再度点滴指示

2/3在宅患者訪問点滴注射管理指導料、合計6日分の薬剤料算定

算定の留意点

- ▶ ・ 必要な回路等の費用は含まれており、別に算定できない
- ▶ ・ 使用する注射薬の薬剤料は算定できる
- ▶ ・ 3日以上点滴注射を実施できなかった場合は薬剤料のみ算定可
- ▶ ・ 使用できる注射薬は特に制限はない
- ▶ ・ 点滴注射指示が3日未満の場合は、在宅で使用できる注射薬のみ
(たんぽぽ先生P.158)
- ▶ ・ 医師が行った点滴注射は含まれない
- ▶ ・ 皮下注射・筋肉注射も含まれない
- ▶ ・ 薬剤のレセプト記載は③⑩注射欄の③③その他で算定

<在宅患者訪問点滴注射管理指導料のルール>

医師が指示した訪問点滴の提示日数

週2日以下



指導料算定不可

在宅の部に規定されている
注射薬のみ可能

週3日以上



実際に訪問看護に行った日数

2日以下



指導料算定不可

しかし、使用した薬剤算定可能

3日以上



指導料・使用した薬剤ともに

算定可能

在宅で使用できる注射薬

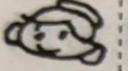
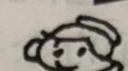
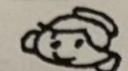
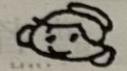
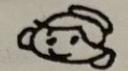
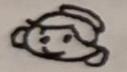
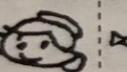
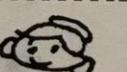
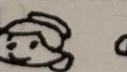
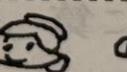
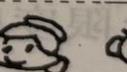
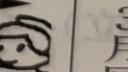
在宅医療において医師が使用する注射薬には制限が無いが、患者が在宅で使用する注射薬（訪問看護で使用する注射薬を含む）は、医科診療報酬点数表の第2章第2部「在宅医療」の第3節「薬剤料」で、「厚生労働大臣の定める注射薬」として投薬可能な薬剤が定められている。2024年5月の時点では122種類ある。（たんぽぽ先生P.159）

これらの薬剤を投与する場合、レセプトの⑭在宅欄の薬剤の項で算定する。

併算定不可の管理料

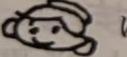
- ▶ 在宅中心静脈栄養法指導管理料
- ▶ 在宅麻薬等注射指導管理料
- ▶ 在宅腫瘍化学療法注射指導管理料
- ▶ 在宅強心剤持続投与指導管理料

在宅患者訪問点滴注射管理指導料と看護師による点滴注射の薬剤の算定例

	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	算定方法
例1			 薬	 薬	 薬	 薬★	 薬	 薬	 薬	 薬	 薬	7日間の点滴注射を指示 訪問点滴3日目に100点算定 訪問点滴の薬剤料を算定 指示の有効期間は7日限度
例2						 薬	 薬	 薬	 (患者入院)			4日間の点滴注射を指示 訪問点滴2日実施したが、患者入院で薬剤料のみ算定
例3					 薬	 ×	 ×		 薬			2日間の点滴注射を指示 訪問点滴2日実施 指示が3日未満のため薬剤料も算定不可
例4	 薬	 薬	 薬		 薬	 薬	 薬	 薬				医師、看護師が交替で6日間の訪問点滴注射を計画したが、月曜日に急性増悪で医師による往診に代替、薬剤料のみ算定
例5	 薬	 薬	 薬	 薬★	 薬	 薬	 薬	 薬★	 薬			3日間の点滴注射を指示 土曜日に100点算定 翌週に4日間の追加指示 水曜日に100点算定
例6		 薬	 薬		 薬	 薬★	 薬	 薬	 薬	 薬	 薬	3日間の点滴注射を指示 月曜日に100点算定 同一週に4日間の追加指示 金曜日に100点は算定不可

 は往診等の医師による診察で-----▶は看護師への点滴注射の指示期間。

なお、医師が訪問時に行った点滴注射は別に算定制限のある場合を除き手技料、薬剤料ともに算定できる。

 は看護師による訪問看護時の訪問点滴注射

★は在宅患者訪問点滴注射管理指導料の算定日

薬は訪問点滴に係る薬剤料を算定できる場合

×は薬剤料が算定できない場合

往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 15日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 16日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 17日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 19日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 20日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 22日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 24日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 26日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 28日
 往診又は訪問診療年月日(在医総管) : 令和 8年 1月 31日
 在宅緩和ケア充実診療所・病院加算(在医総管)(1人)
 在宅医療情報連携加算(在医総管・施医総管)
 在宅データ提出加算(在医総管・施医総管)
 在宅移行早期加算(在医総管・施医総管)
 初回算定年月日(在宅移行早期加算(在医総管)) : 令和 7年 12月 27日 5635× 1
 *頻回訪問加算(在医総管・施医総管)(初回) 800× 1
 *在宅患者訪問点滴注射管理指導料
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 3日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 4日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 5日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 6日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 7日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 8日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 9日 100× 1
 *在宅患者訪問点滴注射管理指導料
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 10日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 11日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 12日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 13日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 14日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 15日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 16日 100× 1
 *在宅患者訪問点滴注射管理指導料
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 17日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 18日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 19日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 20日

点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 21日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 22日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 23日 100× 1
 *在宅患者訪問点滴注射管理指導料
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 24日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 25日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 26日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 27日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 28日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 29日
 点滴注射年月日(在宅患者訪問点滴注射管理指導料) : 令和 8年 1月 30日 100× 1
 *パートI. C. フォーリートレイB 閉鎖式尿尿バッグ
 タイプ【サイズ16Fr バルーン容量10mL ラウ
 ンドウロバッグ付】
 (膀胱留置用ディスプレイカテーテル(在宅・2管
 (2)・閉鎖式) 862円 1本) 86× 1
 33 *訪点
 生理食塩液 100mL 5袋
 フィコンバ点滴静注用2mg 2瓶
 ビムパット点滴静注200mg 20mL 2瓶
 イーケブラ点滴静注500mg 5mL 6瓶
 ソリター-T3号輸液 500mL 2袋 2125× 1
 *訪点
 生理食塩液 100mL 3袋
 フィコンバ点滴静注用2mg 2瓶
 ビムパット点滴静注200mg 20mL 2瓶
 イーケブラ点滴静注500mg 5mL 6瓶
 ソリター-T3号輸液 500mL 1袋 2077× 7
 *訪点
 生理食塩液 100mL 3袋
 フィコンバ点滴静注用2mg 2瓶
 ビムパット点滴静注200mg 20mL 2瓶
 イーケブラ点滴静注500mg 5mL 6瓶
 ソリター-T3号輸液 500mL 2袋 2095× 3
 *訪点
 生理食塩液 100mL 1袋
 イーケブラ点滴静注500mg 5mL 6瓶
 ソリター-T3号輸液 500mL 1袋 796× 10
 *点滴注射(その他)(入院外) 53× 1
 *ロセフィン静注用1g 2瓶
 大塚生食注 50mL 1袋
 アタラックス-P注射液(25mg/1ml) 2.5%
 1mL 1管
 セレネース注5mg 0.5%1mL 1管 114× 1
 *点滴注射(その他)(入院外) 53× 1
 *ロセフィン静注用1g 2瓶
 大塚生食注 50mL 1袋 98× 1
 *訪点
 ソリター-T3号輸液 500mL 2袋
 イーケブラ点滴静注500mg 5mL 6瓶
 生理食塩液 100mL 1袋 814× 3
 *点滴注射(その他)(入院外) 53× 1

33 *大塚生食注 50mL 1袋
 メロベネム点滴静注用0.5g「サワイ」 500mg
 2瓶 145× 1
 *訪点
 ソリター-T3号輸液 500mL 2袋
 イーケブラ点滴静注500mg 5mL 6瓶
 生理食塩液 100mL 2袋
 メロベネム点滴静注用0.5g「サワイ」 500mg
 4瓶 1091× 1
 *訪点
 ソリター-T3号輸液 500mL 1袋
 イーケブラ点滴静注500mg 5mL 6瓶
 生理食塩液 100mL 2袋
 メロベネム点滴静注用0.5g「サワイ」 500mg
 4瓶 1073× 6
 60 *超音波検査(断層撮影法)(訪問診療) 400× 1
 80 *外来・在宅ベースアップ評価料(1)2(再診時等) 2× 1
 *外来・在宅ベースアップ評価料(1)3(訪問診療時) 28× 14
 イ

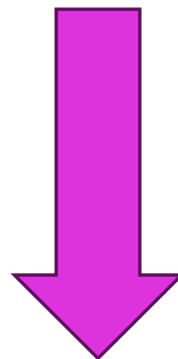


算定例①

日	月	火	水	木	金	土
往診・点滴指示	訪問看護 点滴注射	訪問看護 点滴注射	訪問診療			

日曜日に往診依頼があり、脱水症の発症を認めた。往診時医師が点滴を行い、次の日から2日間の訪問看護への指示があった。（ソリターT3号輸液500ml）

水曜日の訪問診療の際、治癒したと判断し、定期の訪問診療に戻った。



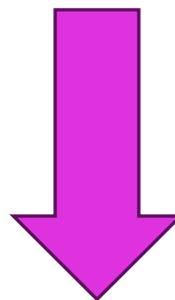
⑭ソリターT3号輸液500ml	× 2
⑳点滴注射手技料	× 1
ソリターT3号輸液500ml	× 1

指導料算定不可



算定例②

日	月	火	水	木	金	土
往診・点滴指示	訪問看護点滴注射	訪問看護点滴注射	入院			



③点滴注射手技料	× 1
ソリターT3号輸液500ml	× 1
訪点	
ソリターT3号輸液500ml	× 2

※6日間の指示だったが、〇日に入院となったため2日間のみ訪問看護での点滴注射実施。

指導料算定不可

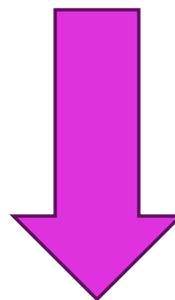
日曜日に往診依頼があり、脱水症の発症を認めた。往診時医師が点滴を行い、次の日から6日間の訪問看護への指示があった。（ソリターT3号輸液500ml）

しかし、水曜日に他医療機関に入院となった。



算定例③

日	月	火	水	木	金	土
往診・点滴指示	訪問看護 点滴注射	訪問看護 点滴注射	訪問看護 点滴注射	訪問看護 点滴注射	往診 医師の点滴	内服に変更



⑭在宅患者訪問点滴注射管理指導料	×1
③③点滴注射手技料	×2
ソリターT3号輸液500ml	×2
訪点	
ソリターT3号輸液500ml	×4

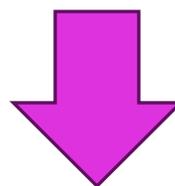
日曜日に往診依頼があり、脱水症の発症を認めた。往診時医師が点滴を行い、次の日から6日間の訪問看護への指示があった。（ソリターT3号輸液500ml）

違う症状で5日目に往診依頼を受け、症状が軽減しているため次の日から内服に変更。



算定例④

日	月	火	水	木	金	土
					往診 医師の点 滴	訪問看護 点滴注射
日	月	火	水	木	金	土
訪問看護 点滴注射	訪問看護 点滴注射		往診 医師の点 滴	訪問看護 点滴注射	訪問看護 点滴注射	



⑭在宅患者訪問点滴注射管理指導料	×1
ソリターT3号輸液500ml	×2
⑮点滴注射手技料	×2
ソリターT3号輸液500ml	×2
訪点	
ソリターT3号輸液500ml	×3

金曜日に往診依頼があり、脱水症の発症を認めた。往診時医師が点滴を行い、次の日から3日間の訪問看護への指示があった。（ソリターT3号輸液500ml）

違う症状で2週目の水曜日に往診依頼を受け医師が点滴を行い、2日間の点滴指示をした。



ご清聴ありがとうございました

【次回の勉強会】

3月19日（木）13時～